郡上農林事務所の普及活動状況　令和３年７月 25 日現在

今月の重点活動

■スマート農業　出荷目揃会にてウェアラブルカメラによる作業動画を紹介

7月13日、郡上園芸特産振興会夏秋トマト部会が、郡上総合庁舎にて出荷目揃会を開催し、関係者を含め約40名が参加した。

目揃会では、全農、市場関係、ＪＡめぐみのからの情勢報告の後、本年度の出荷規格等を確認した。

農業普及課からは、農業のＤＸ推進に向け、新たな試みとして部会員に装着したビデオカメラ（ウェアラブルカメラ）による収穫作業の動画を紹介した。

栽培規模の大きな部会員が効率的に作業するために行っている畝幅の調整や、片側の畝を先に収穫する等の工夫を動画によって具体的に示すことができた。

参加者の関心も高かったことから、今後は他の作業動画も撮影し、作業手順や効率化を検討する手段として活用する。

【作業動画のワンカット】

ぎふ農業・農村を支える人材育成

■花き　農業ＤＸ化スタートアップ研修会にリモート参加

今年度、高鷲地域の切り花生産者５戸が、県の「農業ＤＸ化実証農場設置事業」により、ハウスに環境モニタリング機器を設置してデータ収集を開始した。

７月７日には、得られたデータの活用方法を学ぶため「農業ＤＸ化スタートアップ研修会」が県主催で開催され、農業普及課が用意したリモート会場にて生産者５名が参加した。

研修会では、オランダ最大手の農業コンサルタント企業から環境制御のポイントなどの講義があった。

今後、コンサルタント企業による現地指導も予定されており、農業普及課では民間企業と連携して、切り花農家の生産性向上を支援する。

【リモートでの研修会】

安心で身近な「ぎふの食」づくり

■水稲　トビイロウンカに対する注意喚起

7月8日、水稲のトビイロビウンカ発生予察注意報が、県内全域に発表された。

今年は飛来が早く、早生品種のコシヒカリが多く栽培される郡上市でも被害が懸念されることから、市が防災行政無線を使って注意喚起を行っている。

また、関係機関と農業普及課が連携して、水田におけるウンカ類の調査を定期的に行い、早期発見・早期防除の体制づくりを進めている。現在のところトビイロウンカは確認されていないが、セジロウンカは確認されており、予断をゆるさない状況である。

農業普及課では、ウンカ類以外にも、いもち病やイネカメムシ等の調査も実施し、農家の良質米の安定生産を支援している。

【ほ場でウンカ類調査】

ぎふ農畜水産物のブランド展開

■夏だいこん　畑地センサーを活用した栽培管理の改善

【ほ場に設置した
畑地センサー】

ひるがの高原だいこんスマート農業研究会では、農業用センサーネットワークシステムを用いて、昨年から土壌水分、地温、EC等の環境データを収集し、栽培管理への活用を検討している。

本年は、深さ別にセンサーを設置しデータ収集を行うことで、降雨の影響を調査している。春先から約２か月間のデータを集計・分析したところ、約50㎜以上の降雨で地下30㎝までの水分変動や、ECの上昇が確認された。

得られたデータについて、生産組合役員会にて説明したところ「降雨による肥料の流亡を考慮した追肥技術の確立に役立てられないか」との提案があり、農業普及課では継続してデータ収集し、畑地センサーを活用した効率的な施肥技術の確立に取り組む。

■夏秋いちご　令和３年度出荷検討会を実施

【果実品質を確認する
組合員】

ひるがの高原いちご組合では、高鷲地域内の９戸の組合員が夏秋いちご生産出荷に取り組んでいる。

７月12日には、出荷検討会が開催され、出荷規格を確認したほか、関係者より市場情勢について報告があった。

農業普及課からは、これからの高温期に向けた栽培管理についてポイントを説明した後、現地で実施している県育成品種の試験について途中経過の報告を行った。収穫した試験品種の果実品質については、「果肉の色、味がよい」と農家の評価は上々であった。

農業普及課では、研究機関と連携して生育調査と情報提供を引き続き行い、将来に向けた産地づくりを支援する。

地域資源を活かした農村づくり

■地産地消　郡上市青空市場連合が研修会を開催

７月29日、郡上市青空市場連合は食品衛生法等の一部を改正する法律の施行を受け、郡上市八幡防災センターにおいて研修会を開催した。

【研修会の様子】

今回の法改正は農産加工品等を販売する者へ与える影響が大きいことから、農業普及課から青空市場連合に働きかけ企画したもので、当日は保健所から講師を招き、直売所などの責任者10名が参加して行われた。

研修会では、法改正に伴う営業の届出制度やHACCPに沿った衛生管理について詳しい解説が行われた。

今後、改正された法律に沿った衛生管理基準により直売所の運営が進められるよう、農業普及課では関係機関と連携して農業者の支援を行う。